

# 蛍光と対策 ユーザーマニュアル (Ver. 3.1)

みんなのワードマクロ 新田順也

## 目次

蛍光と対策でできること .....	1
インストール方法 .....	2
インストール .....	2
インストールに失敗したら。。。 .....	4
ユーザー登録 .....	5
キーワードのマーキングとコメント挿入 .....	6
Excel ファイルの記載例 .....	6
テキストファイルの記載例 .....	8
ファイルの記載 .....	8
ファイルの設定 .....	9
Word ファイルの記載例 .....	10
キーワードリストの選択 .....	11
チェックの実行 .....	12
コメントの挿入 .....	13
[コメント挿入]がオンの場合 .....	13
[コメント挿入]がオフの場合 .....	13
常用漢字のマーキング .....	14
コメントの削除・書き出し .....	15
参考情報 .....	16
Word マクロセミナーのお知らせ .....	16
関連サイト .....	16
メルマガ .....	16
マクロの使用上の注意 .....	16
動作確認をしたシステム .....	16
連絡先 .....	16
著作権について .....	16

## 蛍光と対策でできること

Excel ファイル、Word ファイル、テキストファイルに登録したキーワードリストに基づいて、Word ファイルの内容をチェックします。また、常用漢字以外の漢字が使われていた場合にマーキングすることも可能です。

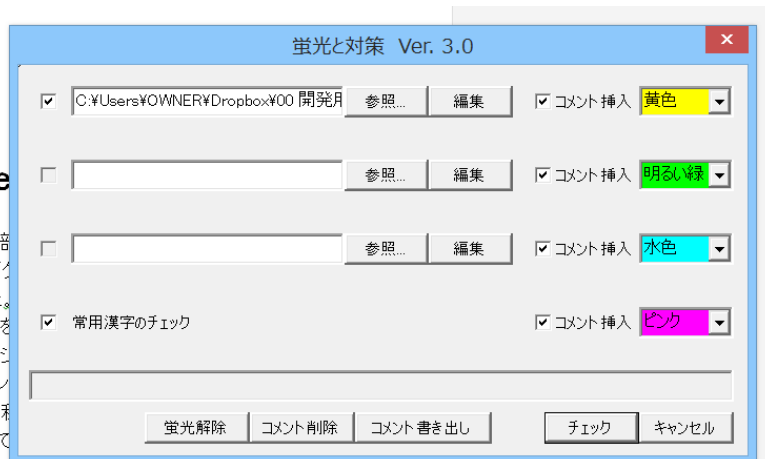
蛍光ペンで着色するだけでなく、コメントを入力できます。

また、チェックされた項目やコメントを別のファイルに書き出せますので、チェックされた項目を一覧したり印刷したりできます。

### Windows Azure

昨春、マイクロソフトの米国中部社の約 90 社の経営陣、マイクロソフトを対象にイベントを主催しました。高のマイクロソフト・テクノロジーを引き付けるための登録したアーキテクト兼コンサルタントを収めていたことから、彼らは種々のように展示するかについてかわらず、イベントの開催は 1 か月後に迫っていました。

マイクロソフトで私が力を注いでいる仕事は、SQL Server と Windows Azure SQL データベース、マイクロソフトのデータプラットフォームとして知られています。で構築したソリューションを基盤に大規模な事業に取り組むことです。そこで、今回のマーケティング部門の要求に応えられる可能性のある唯一の方法として目を付けたのが、Windows Azure の「サービスとしてのプラットフォーム (PaaS)」の機能でした。マイクロソフトのアプリケーション、プラットフォーム、Microsoft .NET Framework、SQL Server、および Windows Server を基盤に構築したソリューションを迅速に提供できる Windows Azure の機能を活用すれば、このような事態に対処できます。Windows Azure PaaS モデルを使えば、インフラストラクチャ、処理能力、サーバー、メンテナンス、修正プログラムの適用、アップグレードなどは、マイクロソフトが世界規模のマイ



- コメント [JN1]: 半角のかっこが使われています。
- コメント [JN2]: ○「プラットフォーム」。
- コメント [JN3]: 半角のかっこが使われています。
- コメント [JN4]: ○「プラットフォーム」。
- コメント [JN5]: 半角のかっこが使われています。

(サンプル文の出典: <https://msdn.microsoft.com/ja-jp/magazine/jj553513.aspx>)

P.	行	対象部分	コメント
1	12	(	半角のかっこが使われています。
1	12	プラットフォーム	○「プラットフォーム」。
1	12	)	半角のかっこが使われています。
1	15	プラットフォーム	○「プラットフォーム」。
1	15	(	半角のかっこが使われています。
1	15	)	半角のかっこが使われています。
1	16	プラットフォーム	○「プラットフォーム」。
1	16	(	半角のかっこが使われています。
1	17	)	半角のかっこが使われています。
1	25	(	半角のかっこが使われています。
1	25	)	半角のかっこが使われています。
1	27	牢	常用漢字ではありません。
1	27	牢	常用漢字ではありません。

## インストール方法

マクロテンプレートファイル(mwm\_highlight\_JTF.dot)を、Word のスタートアップフォルダに保存することで、このアドインのインストールが完了します。

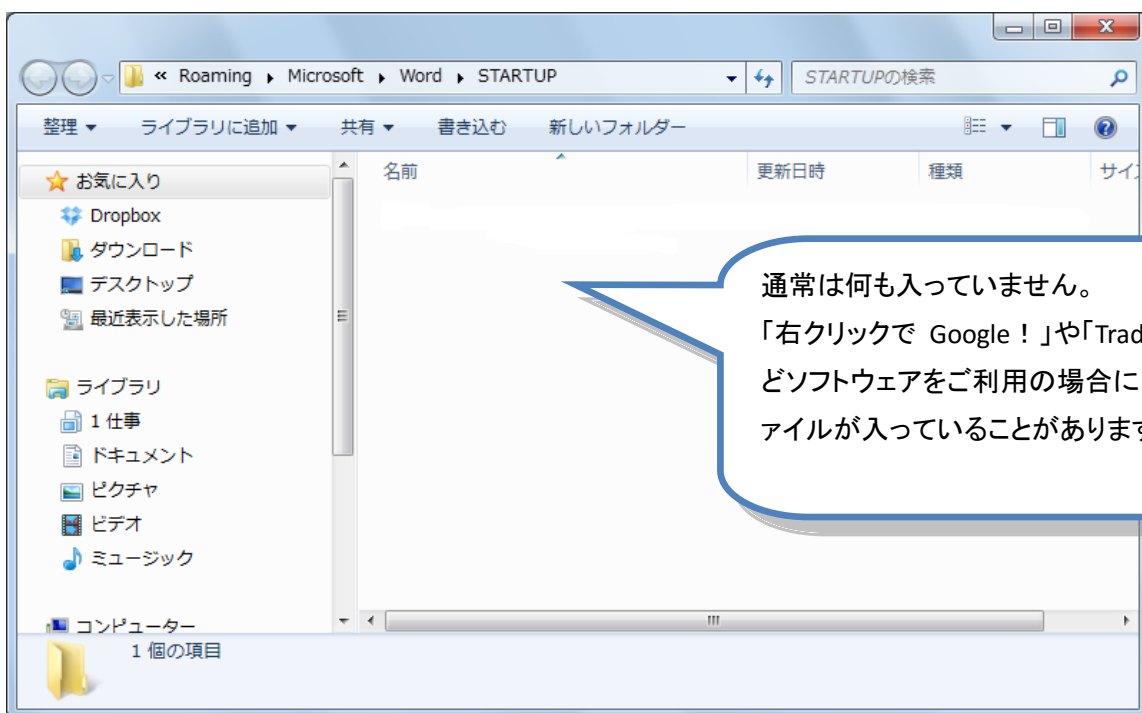
## インストール

- ①Word を終了します。
- ②同封の「スタートアップフォルダを開く.vbs」をダブルクリックします。



スタートアップフォルダを開く.vbs

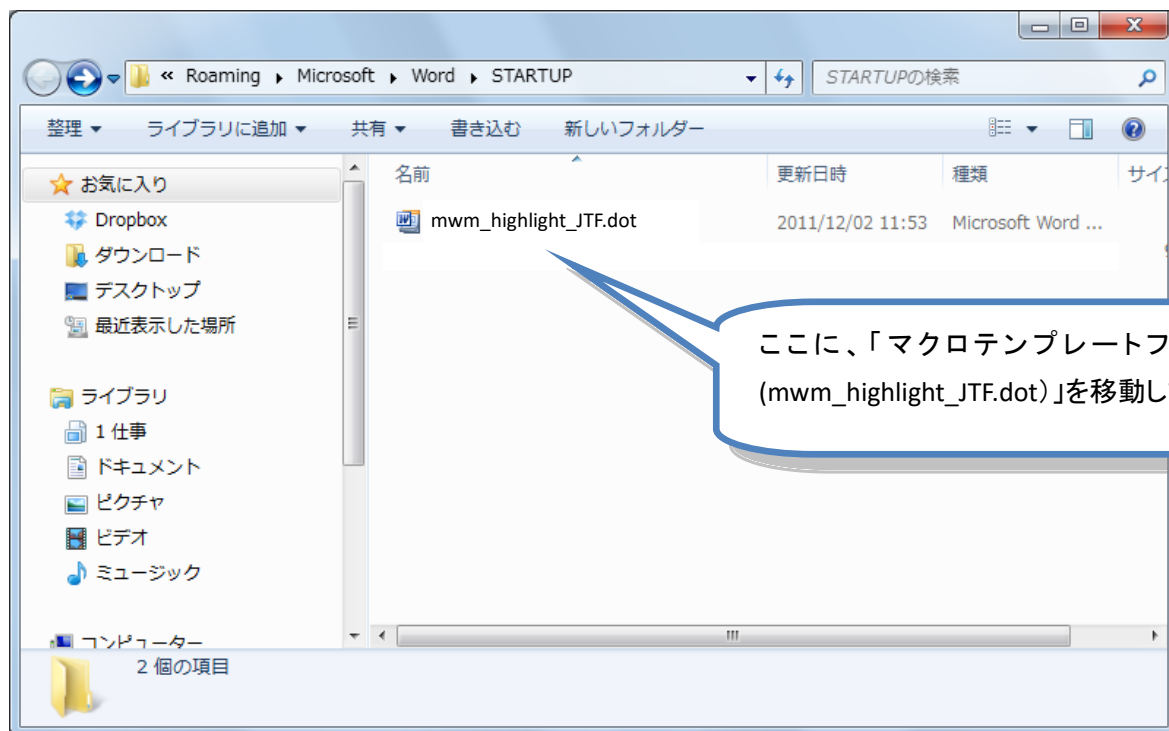
- ③スタートアップフォルダが開きます。なお、パソコンの性能によっては、スタートアップフォルダが開くまでにしばらく時間がかかることがありますので、ご注意ください。



スタートアップフォルダ (Windows 7 の場合)

④このスタートアップフォルダに、マクロテンプレートを移動します。

(※アンインストールする場合には、このスタートアップフォルダからマクロテンプレートを削除します。)



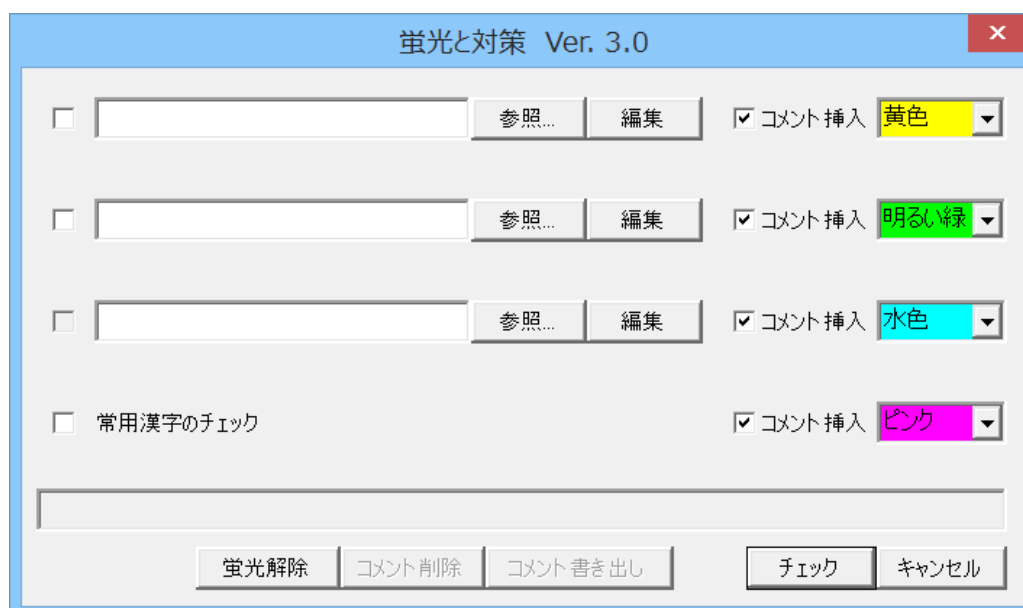
⑤Word 起動後に、ツールバー(または、[アドイン]タブ)に、以下のボタンが表示されれば、インストール成功です。



ツールバーのボタン表示

動画解説(<http://goo.gl/Sdkwno>)

[蛍光と対策]ボタンをクリックすると、以下のようにダイアログボックスが表示されます。



## インストールに失敗したら。。。

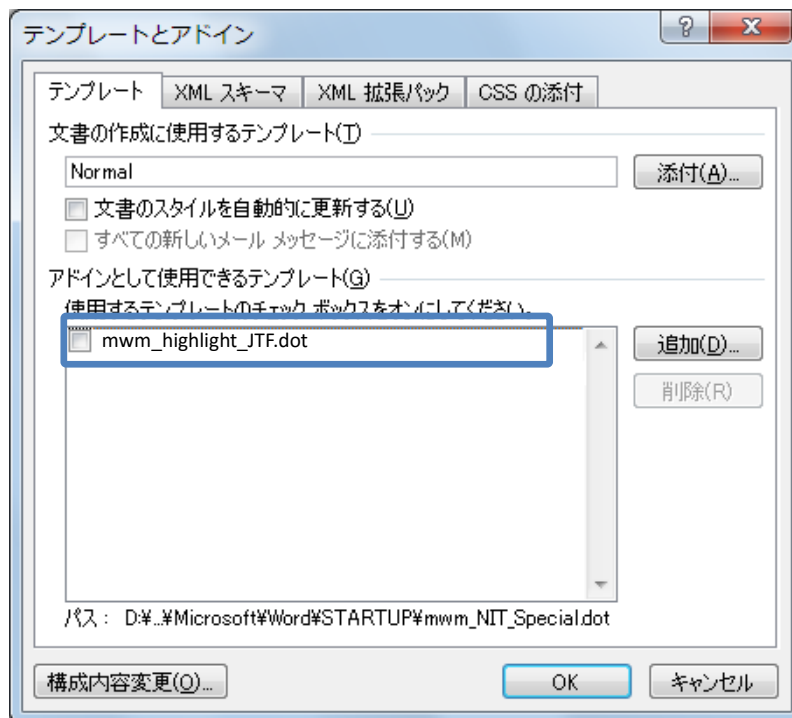
もし、表示されていない場合には、以下の手順で表示させます。

キーボードで、以下の3つキーを**1ずつ押します**。同時に押さないでください。

[Alt]、[T]、[ I ]

すると、「テンプレートとアドイン」ダイアログボックスが表示されます。「アドインとして使用できるテンプレート」欄にて、「蛍光と対策」のテンプレートである「mwm\_highlight\_JTF.dot」のチェックボックスをオンにします。

**※:アドインを他にも利用されている方は、「アドインとして使用できるテンプレート」欄にいくつかのアドインが表示されています。**



「テンプレートとアドイン」ダイアログボックスでの設定(例として別のテンプレートを表示)

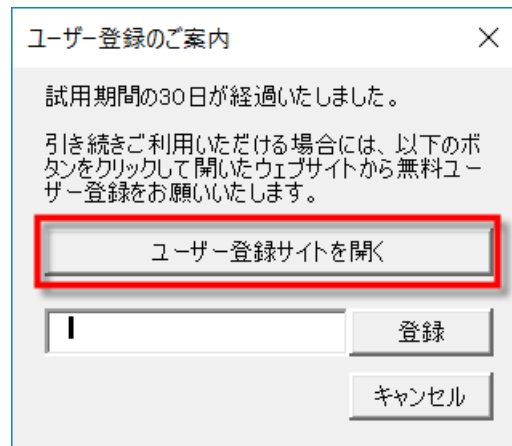
次回以降、Word を起動すると、自動的に「蛍光と対策」のアドインがオンになります。

動画解説 (<http://goo.gl/wzgksv>)

## ユーザー登録

30 日間の体験版のご利用の後に「蛍光と対策」を継続してご利用いただく場合には、無料のユーザー登録が必要です。

以下のダイアログボックスが開くので、[ユーザー登録サイトを開く]ボタンをクリックしてください。



以下のサイトが開くので、メールアドレスをご入力ください。

入力いただいたメールアドレスにパスワードをご案内します。今後、「蛍光と対策」のバージョンアップやバグ修正をした場合に、登録いただいたメールアドレスにご案内いたします。また、お役に立つ Word マクロ情報もご案内いたします。

「蛍光と対策」ユーザー登録フォーム

\* は入力必須です。

メールアドレス \*

確認用

## キーワードのマーキングとコメント挿入

蛍光と対策を使うと、キーワードリストに登録した語句を蛍光ペンで着色したりコメントを挿入したりできます。

キーワードリストには、同梱されている Excel ファイルをご利用ください。

また、テキストファイルや Word ファイルもご利用いただけます。

### Excel ファイルの記載例

同梱されている Excel ファイル(JTF スタイルガイド.xls)にて、チェック項目の設定をします。

JTF スタイルガイドを元にチェック項目が記載されていますので、追記したり変更したり自由に設定してください。

JTF スタイルガイド [http://www.jtf.jp/jp/style\\_guide/styleguide\\_top.html](http://www.jtf.jp/jp/style_guide/styleguide_top.html)

	A	B	C	D	E	F
1	対象	コメント	検索オプション	適用	区分	備考
143	ユニホーム	○「ユニフォーム」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
144	ラジヤル	○「ラジアル」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
145	ラデオ	○「ラジオ」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
146	リヴァイヴァル	○「リバイバル」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
147	レーアウト	○「レイアウト」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
148	レイアー	○「レイヤー」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
149	レインコート	○「レインコート」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
150	レイザー	○「レーザー」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
151	レイダー	○「レーダー」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
152	レタア	○「レター」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
153	レビュー	○「レビュー」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
154	レヴェル	○「レベル」		<input type="radio"/>	全角カタカナ	
155	アイデンティティ[ー]	○「アイデンティティー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
156	アクセサリ[ー]	○「アクセサリー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
157	アセンブラ[ー]	○「アセンブラー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
158	アダプタ[ー]	○「アダプター」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
159	アドバイザ[ー]	○「アドバイザー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
160	アブソーバ[ー]	○「アブソーバー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
161	イレーサ[ー]	○「イレーサー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
162	インジケータ[ー]	○「インジケーター」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
163	インストラクタ[ー]	○「インストラクター」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
164	インタビュ[ー]	○「インタビュー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
165	エクスプローラ[ー]	○「エクスプローラー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
166	エスカレータ[ー]	○「エスカレーター」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
167	エディタ[ー]	○「エディター」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
168	エネルギー[ー]	○「エネルギー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
169	エレベータ[ー]	○「エレベーター」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
170	エントリ[ー]	○「エントリー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
171	オペレータ[ー]	○「オペレーター」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	
172	カウパ[ー]	○「カウパー」	WCD	<input type="radio"/>	全角カタカナ(ワイルドカード)	

検索条件を設定可能  
この場合、「ワイルドカードを使用する」をオンにします。

JTFスタイルガイド 検索オプションの設定方法

	項目名	内容
A 列	対象	チェックする語句を指定します
B 列	コメント	チェックする語句が見つかった場合に挿入するコメントを指定します
C 列	検索オプション	検索条件を指定します [検索オプションの設定方法]シートに記載方法が書かれています 空欄の場合、「半角と全角を区別する」をオンにして検索します
D 列	適用	A 列の対象をチェックするか否かを指定します ○か×を入力します。空欄の場合、×と見なします。

C列の検索オプションは、以下の通り設定できます。

たとえば、大文字と小文字だけを区別してキーワードを検索する場合には、C列に「PM2」と記入します。

	A	B	C	D	E	F
1	半角と全角を区別する	大文字と小文字を区別する	完全に一致する単語だけを検索する	ワイルドカードを使用する	検索オプション	備考
2					PM1	
3		○			PM2	
4	○				PM3	
5	○	○			PM4	
6		○	○		WW1	
7	○		○		WW2	
8	○	○	○		WW3	
9			○		WW4	
10				○	WCD	ワイルドカードを使用する場合、全角と半角を区別し、大文字と小文字を区別します
11	○					空欄の場合、半角と全角を区別します
12						
13						
14						

Excel ファイルは自由に作れます。同梱された「キーワードリスト.xls」を参考に作成ください。.xls と.xlsx のいずれの保存形式でもかまいません。

Excel ファイルの Sheet 1 の 2 行目以降に情報を記載してください。最低限必要な情報は、A 列と D 列です。A 列にキーワード、D 列に「○」を記載すれば、チェックできます。

スタイルガイド以外にも、クライアントから指定された用語を登録してチェックできます。

	A	B	C	D	E
1	対象	コメント	検索オプション	適用	区分
2	をを			○	
3	のの			○	
4	がが			○	
5	^^			○	
6	はは			○	
7	んん			○	
8	にに			○	
9	がが			○	
10	せして			○	
11	にを			○	
12	することができ			○	
13	なのです			○	
14	するする			○	
15	または			○	
16	および			○	
17	ことをことを			○	
18	にて			○	
19	はが			○	
20	知見				・医薬
21	治験				・医薬
22	容量				・医薬
23	用量				・医薬
24	個体				・医薬
25	固体				・医薬
26	設置				・電気
27	接地				・電気
28	操作			○	・機械
29	捜査			○	・機械
30	走査			○	・機械
31					
32					



## テキストファイルの記載例

### ファイルの記載

Excel ファイルと異なり D 列に相当する「適用」の情報はいりません。

そのかわり、**テキストファイルに登録された全ての語句をチェック対象**とします。

同梱された「JTF スタイルガイド.txt」をご参照ください。

具体的には、ファイルの 1 行目から以下のように設定します。

```
対象 (タブ) コメント (タブ) 検索オプション (改行)
```

Excel ファイル(JTF スタイルガイド.xls)と同じ内容を登録したテキストファイル(JTF スタイルガイド.txt)を秀丸エディタで開いた状況です。

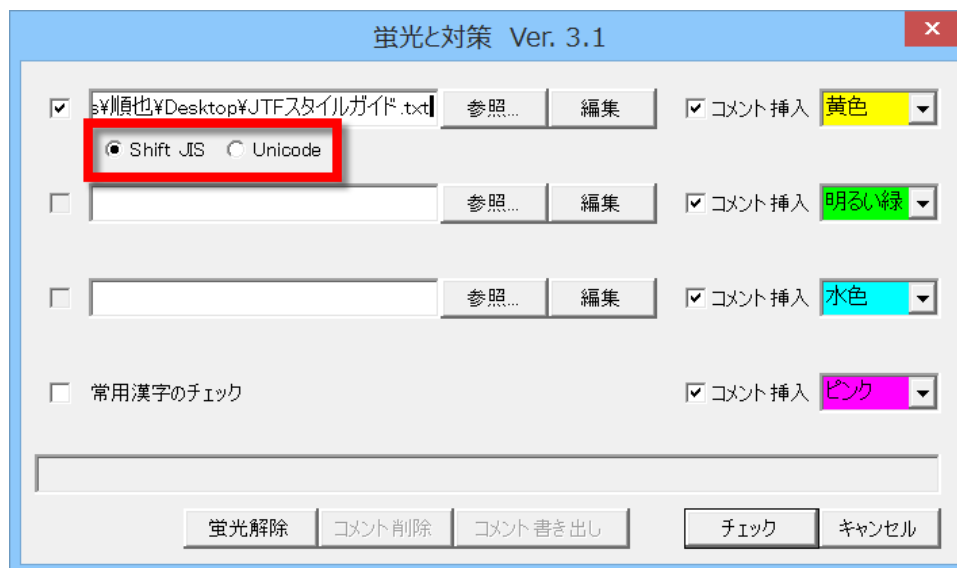
```
1 [a-zA-Z]{1,} 全角のアルファベットは使いません。 WCD↓
2 [0-9]{1,} 全角の数字は使いません。 WCD↓
3 [ァ-ヰ]{1,} 半角のカタカナは使いません。 WCD↓
4 [。] 半角の句読点は使いません。 WCD↓
5 [。] 全角のピリオドとカンマは使いません。 WCD↓
6 [¥(¥)「¥[¥]] 半角のかっこが使われています。 WCD↓
7 ! 半角の「!」が使われています。 ↓
8 ? 半角の「?」が使われています。 ↓
9 . 半角の「.」が使われています。 ↓
10 : 半角の「:」が使われています。 ↓
11 アジャ ○「アジア」 ↓
12 アトランチック ○「アトランティック」 ↓
13 アヴェレージ ○「アベレージ」 ↓
14 アベレイジ ○「アベレージ」 ↓
15 アンティ ○「アンチ」 ↓
16 アンチーク ○「アンティーク」 ↓
17 アンモニヤ ○「アンモニア」 ↓
18 イタリヤ ○「イタリア」 ↓
19 イニシアティブ ○「イニシアチブ」 ↓
20 イベント ○「イベント」 ↓
21 イミテーション ○「イミテーション」 ↓
22 イアホン ○「イヤホン」 ↓
23 イヤホン ○「イヤホン」 ↓
```

なお、コメントや検索オプションは省略できます。以下のように記載できます。

```
対象 (タブ) コメント (改行)
対象 (改行)
対象 (タブ) (タブ) 検索オプション (改行)
対象 (タブ) (タブ) (改行)
```

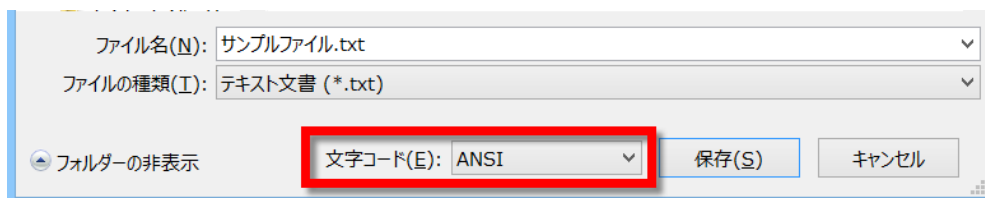
## ファイルの設定

テキストファイルを選択した場合、以下のようにテキストファイルの形式を Shift JIS (ASCII・ANSI) 形式か、Unicode 形式かを選択するラジオボタンが表示されます。

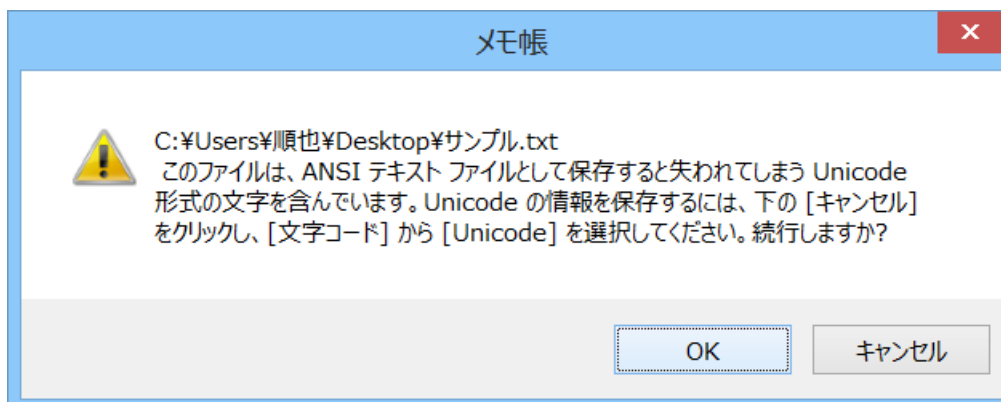


対象となる項目を選択してください。デフォルトでは、Shift JIS が選択されます。

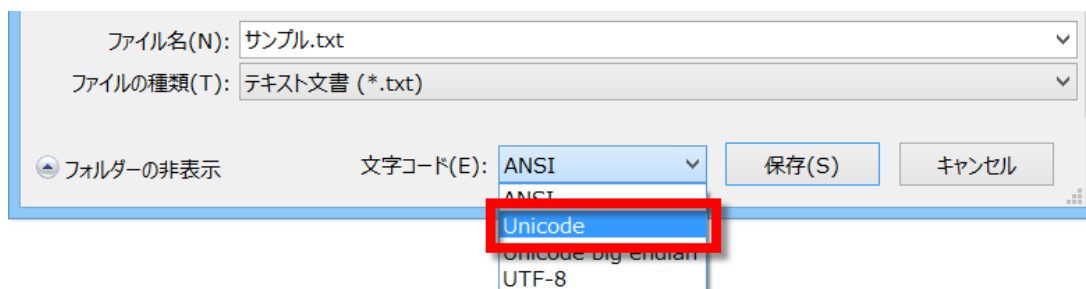
通常、日本語と英語を記載したファイルでは自動的に Shift JIS 形式にてファイルが保存されています。以下、メモ帳でファイルを保存するときにデフォルトで以下のように表示されます。これが Shift JIS 形式です。



テキストファイルに ANSI テキストファイルとして保存できない場合には、ファイルを保存しようとしたときに以下のダイアログボックスが表示されます。



このときには、保存用ダイアログボックスにて以下のように Unicode を選択してください。



チェック結果が予想と異なる場合、Shift JIS と Unicode との選択が間違っている可能性があります。  
項目を変更して再度チェックをしてみてください。

## Word ファイルの記載例

Word ファイルの記載方法は、テキストファイルの記載方法と同じです。

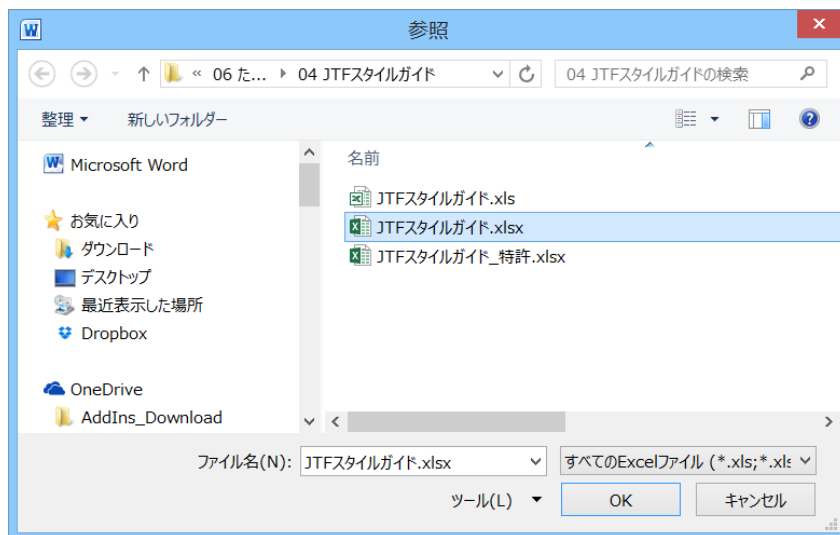
.docx と.doc とのいずれのファイル形式でもかまいません。

## キーワードリストの選択

[蛍光と対策]ボタンをクリックして立ち上がるダイアログボックスにて、[参照]ボタンをクリックします。

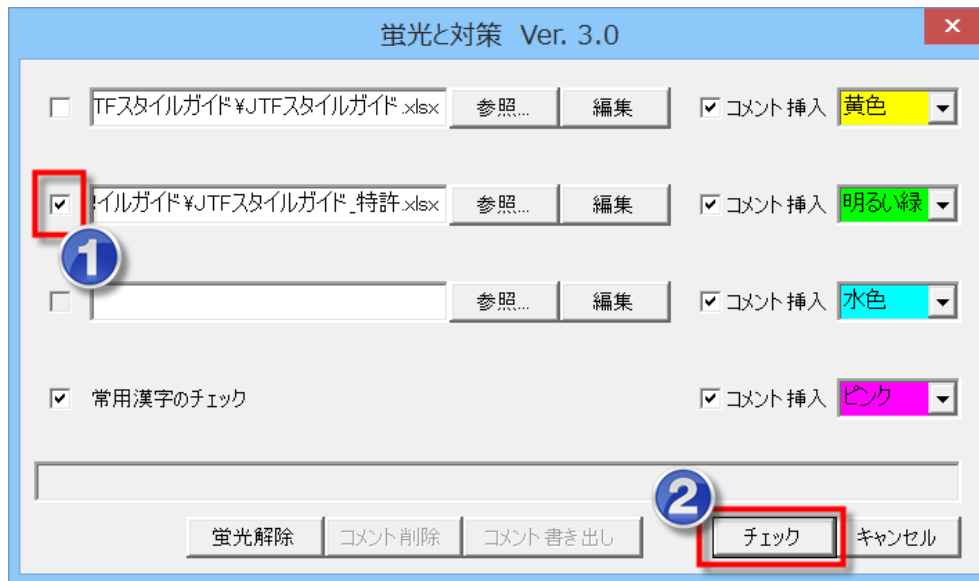


ファイル選択用のダイアログボックスが表示されますので、キーワードリストに使う Excel ファイルを選択します。

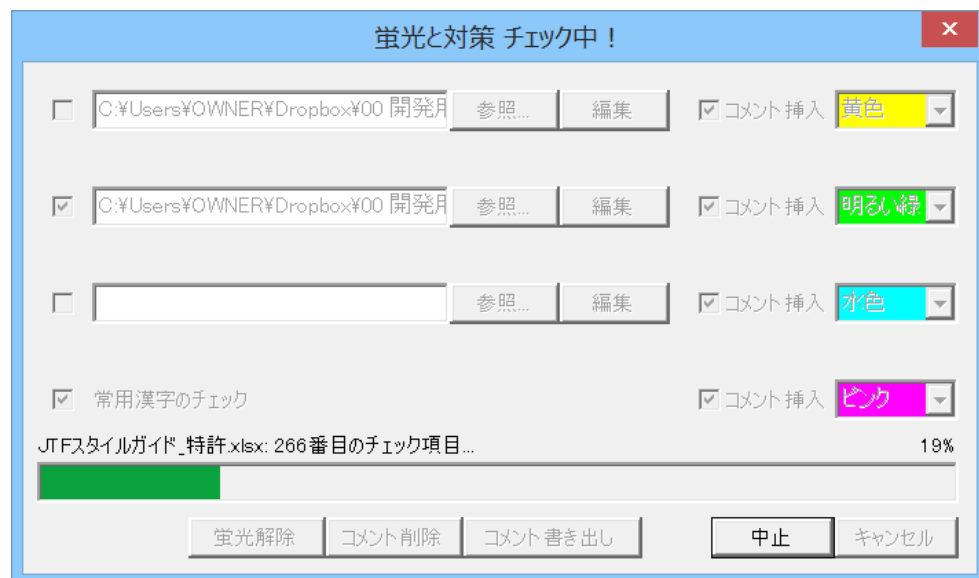


## チェックの実行

キーワードリストは最大 3 つ登録できます。チェックに使うキーワードリストをチェックボックスで選択し、[チェック] ボタンをクリックするとチェックが実行されます。

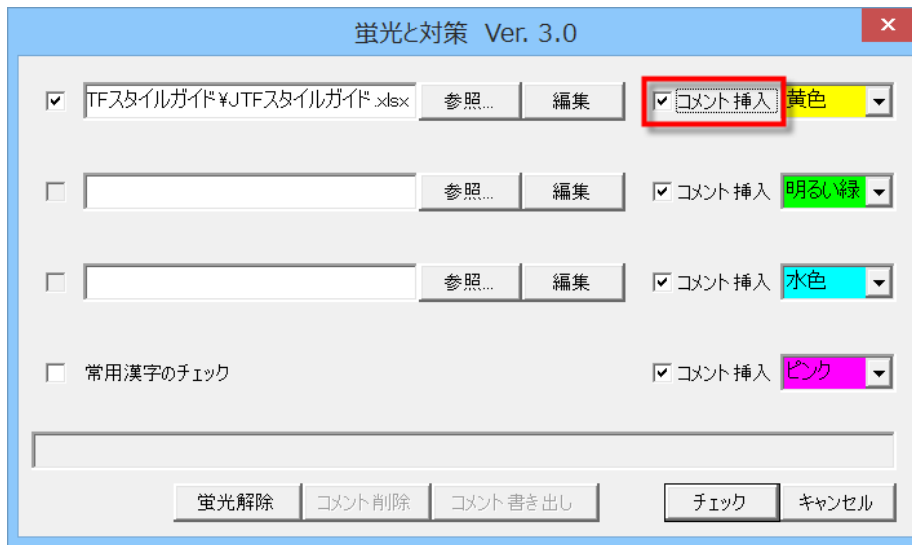


実行中は、プログレスバーで進捗を確認できます。



## コメントの挿入

[コメント挿入]のチェックボックスにて、Excel ファイルの B 列に記載した項目を挿入するか否かを設定できます。  
[コメント挿入]がオンの場合であっても、Excel ファイルの B 列が空欄であればコメントは挿入されません。



## 「コメント挿入」がオンの場合

Excel ファイルの A 列に記載された文字列を見つけた場合、この文字に対してコメントを挿入します。

22 日は、この風速を超えていませんでしたが、風速 15 メートル以上の強い風が続くとみられたため、乗客の安全を考慮して自主的にエレベーターを停止したということです。  
一方、運営会社によりますと、風速 30 **メートル**以下の場合でも、風の強さや風向きによってはエレベーターの揺れを感知する計器が作動する可能性があるということです。  
どの程度の風速やどんな風向きの場合に計器が作動するかは、まだ、はっきりしていないということで、開業前にも高層部分の**エレベーター**が風によって全部、または一部止まることがあったということです。  
運営会社では、今後、経験を積み重ねてエレベーターを止める基準を明確にしていきたいとしています。  
また、運営会社では、ツリーの来場者に配るパンフレットに強風や天候などによってはエレベーターが止まることを記載していますが、今後の対応について、「お客様にはできるだけ早く情報を伝えられるようにしたい。景色も楽しんでもらいたいが、安全・安心を第一と考えているので理解していただきたい」

コメント [JN10]: 半角のカタカナは使いません。

コメント [JN11]: ○「エレベーター」。

## 「コメント挿入」がオフの場合

設定した蛍光ペンでキーワードを着色します。

22 日は、この風速を超えていませんでしたが、風速 15 メートル以上の強い風が続くとみられたため、乗客の安全を考慮して自主的にエレベーターを停止したということです。  
一方、運営会社によりますと、風速 30 **メートル**以下の場合でも、風の強さや風向きによってはエレベーターの揺れを感知する計器が作動する可能性があるということです。  
どの程度の風速やどんな風向きの場合に計器が作動するかは、まだ、はっきりしていないということで、開業前にも高層部分の**エレベーター**が風によって全部、または一部止まることがあったということです。  
運営会社では、今後、経験を積み重ねてエレベーターを止める基準を明確にしていきたいとしています。  
また、運営会社では、ツリーの来場者に配るパンフレットに強風や天候などによってはエレベーターが止まることを記載していますが、今後の対応について、「お客様にはできるだけ早く情報を伝えられるようにしたい。景色も楽しんでもらいたいが、安全・安心を第一と考えているので理解していただきたい」と話しています。

## 常用漢字のマーキング

[常用漢字のチェック]のチェックマークをオンにすると、文書で使用されている漢字が常用漢字か否かをチェックします。



[コメント挿入]をオンにすると、コメントが挿入されます。

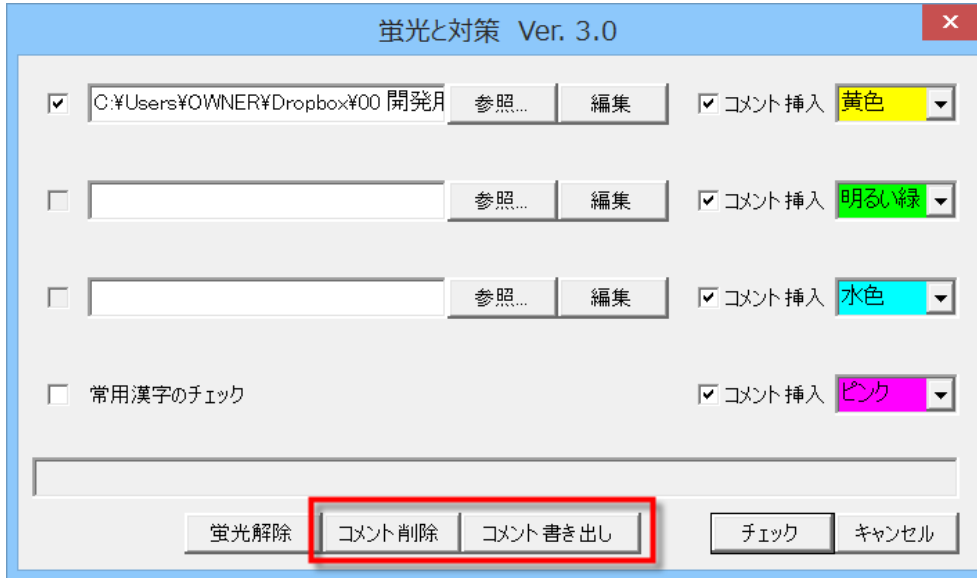
きることがわかっている、Silverlight、Windows Communication Foundation (WCF)、SQL Server など、これまで習熟したテクノロジーに目を向けることにしました。結果的には、堅牢なソリューションを提供でき、フィードバックも肯定的で、良い結果を生み出すことができました。一般に使われているマイクロソフトのテクノロジーを利用し、予算も使わなかったうえ、時間もそれほどかかりませんでした。私は今回の記事で、

コメント [JN1]: 常用漢字ではありません。

## コメントの削除・書き出し

挿入されたコメントは、一括して別紙に書き出したり削除したりできます。

ファイルにコメントが挿入されている場合、以下の[コメント削除]ボタンと[コメント書き出し]ボタンをクリックできるようになります。



コメントの挿入・削除・書き出しの方法について

マイクロソフトで私が力を注いでいる仕事は、SQL Server と Windows Azure SQL データベース (マイクロソフトのデータ プラットフォームとして知られています) で構築したソリューションを基盤に大規模な事業に取り組むことです。そこで、今回のマーケティング部門の要求に応えられる可能性のある唯一の方法として目 を付けたのが、Windows Azure の “サービスとしてのプラットフォーム (PaaS)” の機能でした。マイクロソフトのアプリケーション プラットフォーム (Microsoft .NET Framework、SQL Server、および Windows Server) を基盤に構築したソリューションを迅速に提供できる Windows Azure の機能を活用すれば、このような事態に対処できます。Windows Azure PaaS モデルを使えば、インフラストラクチャ、処理能力、サーバー、メンテナンス、修正プログラムの適用、アップグレードなどは、マイクロソフトが世界規模のマイクロソフト データセンターで処理することになるため、フットプリントやインフラストラクチャが必要なくなり、今回の要件を完全に満たします。

マーケティング部門や私の上司と話し合った結果、このプロジェクトに当てられる時間は、空き時間と週末のみということになりました。そこでは自分が迅速に作成できることがわかっている、Silverlight、Windows Communication Foundation (WCF)、SQL Server など、これまで習熟したテクノロジーに目を

- コメント [JN1]: 半角のかっこが使われています。
- コメント [JN2]: ○「プラットフォーム」。
- コメント [JN3]: 半角のかっこが使われています。
- コメント [JN4]: ○「プラットフォーム」。
- コメント [JN5]: 半角のかっこが使われています。
- コメント [JN6]: 半角のかっこが使われています。
- コメント [JN7]: ○「プラットフォーム」。
- コメント [JN8]: 半角のかっこが使われています。
- コメント [JN9]: 半角のかっこが使われています。

P.	行	対象部分	コメント
1	12	(	半角のかっこが使われています。
1	12	プラットフォーム	○「プラットフォーム」。
1	12	)	半角のかっこが使われています。
1	15	プラットフォーム	○「プラットフォーム」。
1	15	(	半角のかっこが使われています。
1	15	)	半角のかっこが使われています。
1	16	プラットフォーム	○「プラットフォーム」。
1	16	(	半角のかっこが使われています。
1	17	)	半角のかっこが使われています。
1	25	(	半角のかっこが使われています。
1	25	)	半角のかっこが使われています。
1	27	牢	常用漢字ではありません。
1	27	牢	常用漢字ではありません。



## 参考情報

### Word マクロセミナーのお知らせ

「Wordを翻訳マシンにチューニングする」をコンセプトに、Word マクロのプログラミングを学ぶセミナーを開催しております。ゼロからプログラムを作るのではなく、完成品をどのように改造するのか？自分好みに作り替えるのか？を学びます。市販の Word 本に書かれていないおいしいヒント満載＋仲間作りに最適なセミナーです。ご興味のある方はご連絡ください。優先的にご案内いたします。

### 関連サイト

・JTF スタイルガイド [http://www.jtf.jp/jp/style\\_guide/styleguide\\_top.html](http://www.jtf.jp/jp/style_guide/styleguide_top.html)

最新の JTF 日本語標準スタイルガイド情報満載！

・みんなのワードマクロ ブログ <http://ameblo.jp/gidgeerock/>

ワードマクロに関する情報（マクロテンプレート、プログラムのコードと解説、書籍紹介、ウェブサイト紹介など）を公開しています。一括置換翻訳の支援ソフト「ばらばら」や翻訳チェックソフトの「色 de チェック」など、有料アドインの解説もしています。関連セミナーのご案内もいたしますので、お見逃しなく！

### メルマガ

【みんなのワードマクロ】メルマガ <http://www.mag2.com/m/0001007563.html>

マクロテンプレートの更新情報や上記ブログの内容を月に1回発信します。

一般公開のマクロに関するバグの修正や更新があった場合には、このメルマガを通じてご連絡いたしますので、必要な方はご登録ください。

### マクロの使用上の注意

プログラムの作成と動作確認は万全を尽くしておりますが、本ソフトにより引き起こされたいかなる事態へも責任は負いかねますので、ご了承ください。

### 動作確認をしたシステム

Windows 8 + (Word 2007, Word 2010, Word 2013)

Windows 7 + (Word 2007, Word 2010, Word 2013)

### 連絡先

新田順也 (nit@n-i-t.jp)

### 著作権について

マクロのマニュアルおよびソフトウェアの著作権は、作者である新田順也が所有しています。